



## GIGAスクールで広がる学習の幅

～子どもたちの学習活動の充実に向けて～

GIGAスクール構想(GIGA=Global and Innovation Gateway for Allの略)とは、子どもたち一人一人に合った学びの実現や、これまでの教育活動とともに情報通信技術を活用する取り組みです。市では、小・中学校の全児童・生徒にタブレット端末配置と、高速通信環境を整備し、学習で活用しています。学習活動の充実や、急速に変化する情報社会に求められる能力の育成に取り組んでいます。 ☎ 教育委員会指導課 ☎7185-1367



### 情報活用能力の育成

課題や目的に応じ必要な情報を収集・判断・整理する情報活用能力を身に付けます。また、情報モラルの必要性や情報に対する責任など、情報社会への意識を養います。

### 共に学ぶ

学習支援ソフトを活用し、互いの意見を共有することでコミュニケーションの活性化を図ります。また、発表資料の編集作業などを同時に進めることで、これまで以上に協働的に学ぶことができます。

### 一人一人学ぶ

ドリル型学習ソフトを活用し、自分の理解に合わせて学ぶことができます。また、インターネットで学習資料を積極的に検索することで、探究的な学びの姿勢が身に付きます。

### デジタルの活用

学習資料をタブレット端末で受け取り、自分が書き込んだ資料を先生の端末に提出できます。自分の考えをまとめ、発表する活動を通して創造性を育む機会が増えます。

### 学習コンテンツの活用

映像・音声の視聴や、活動を撮影・録音して振り返ることができます。QRコードを読み取り、デジタル教材を活用するなど、豊富な学習コンテンツが活用できます。

## 令和4年度から「コミュニティ・スクール」を開始

「コミュニティ・スクール」とは、地域と共にある学校づくりをするための制度です。市では、全小・中学校に導入し、子どもたちのために学校と地域の連携・協働をさらに推進していきます。 ☎ 教育委員会指導課 ☎7185-1367

### 学校

#### 学校運営協議会



#### 学校運営に当事者として参加

- ①校長が作成する学校運営の基本方針や、中学校区の小中一貫教育基本方針を承認・評価
- ②学校運営や教職員の任用について意見
- ③協議結果などを地域や保護者へ共有し、学校と地域で連携

### 地域

#### 地域学校協働本部



保護者、地域住民、PTA、社会教育施設・団体、文化スポーツ団体、企業・NPO など

#### できるときにできることから子どもたちをサポート

子どもの学習・課外活動のサポートや見守り、環境整備など、子どもたちの学びや学校運営を支援し、学校と地域が子育てのパートナーとなります。



#### 地域学校協働活動推進員

地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を担います。

### 布佐中学校区で学校運営協議会 試行中!

コミュニティ・スクール導入に向けて令和3年度から試験的に設置し、「小中一貫教育グランドデザイン」の見直しを中心に協議を進めています。これまでに運営協議会を3回開催し、コミュニティ・スクールの在り方や取り組みについて、活発な意見交換をしました。



▲「小中一貫教育グランドデザイン」現状の確認と意見交換



▲意見交換の後に、学校運営の基本方針を承認